

千住あるある

高齢者の活動が活発
シニア交流・ダーツ大会





全体研修会2024

千住ブロック・多職種連携！

～千住を明るく元気なまちへ～



多職種連携の目的

STEP1

多職種を知るきっかけづくり

STEP2

多職種が継続的につながる

STEP3

ブロックで相談し合える場

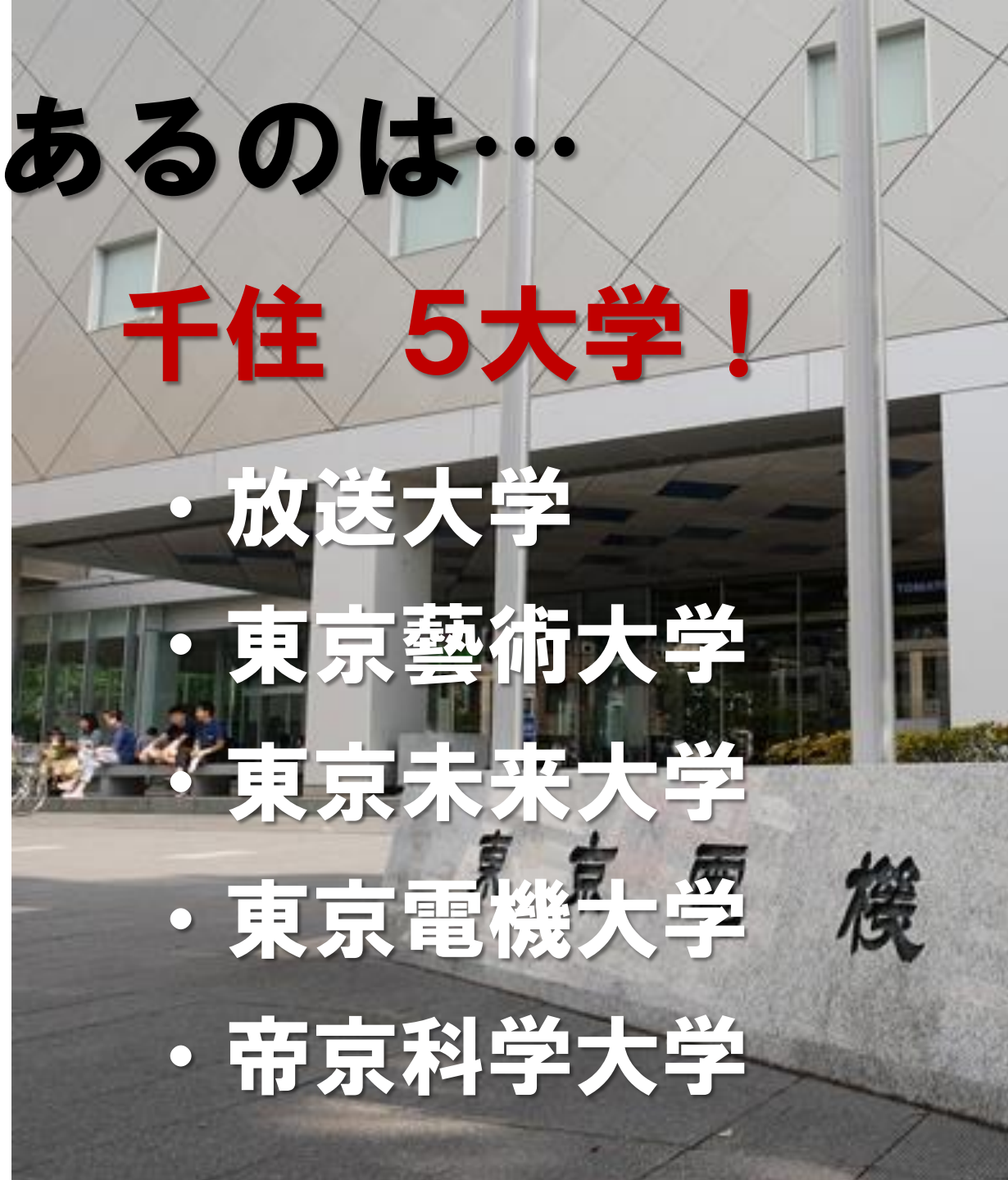
いま一番、勢いがあるのは…



千住 18事業所！

千住 5大学！

- ・放送大学
- ・東京藝術大学
- ・東京未来大学
- ・東京電機大学
- ・帝京科学大学



千住ブロック

研修会

令和6年5月17日（金）
帝京科学大学

帝京科学大学千住キャンパス 令和6年5月17日（金）開催

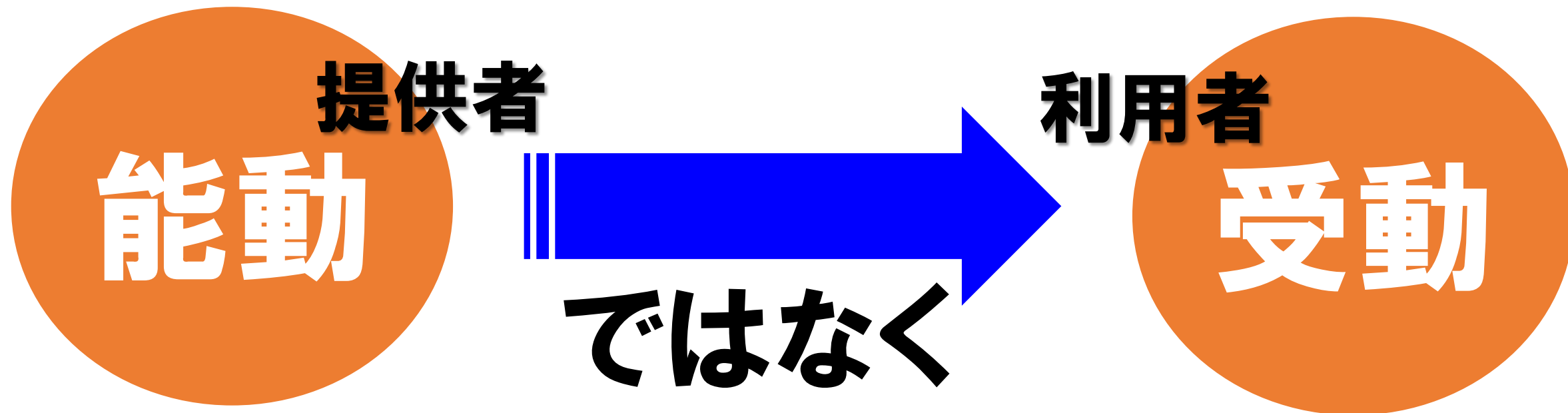
第1部

多職種連携における地域セーフティネット

帝京科学大学医療福祉学科

教授 山田 健司氏

山田教授の講義では…

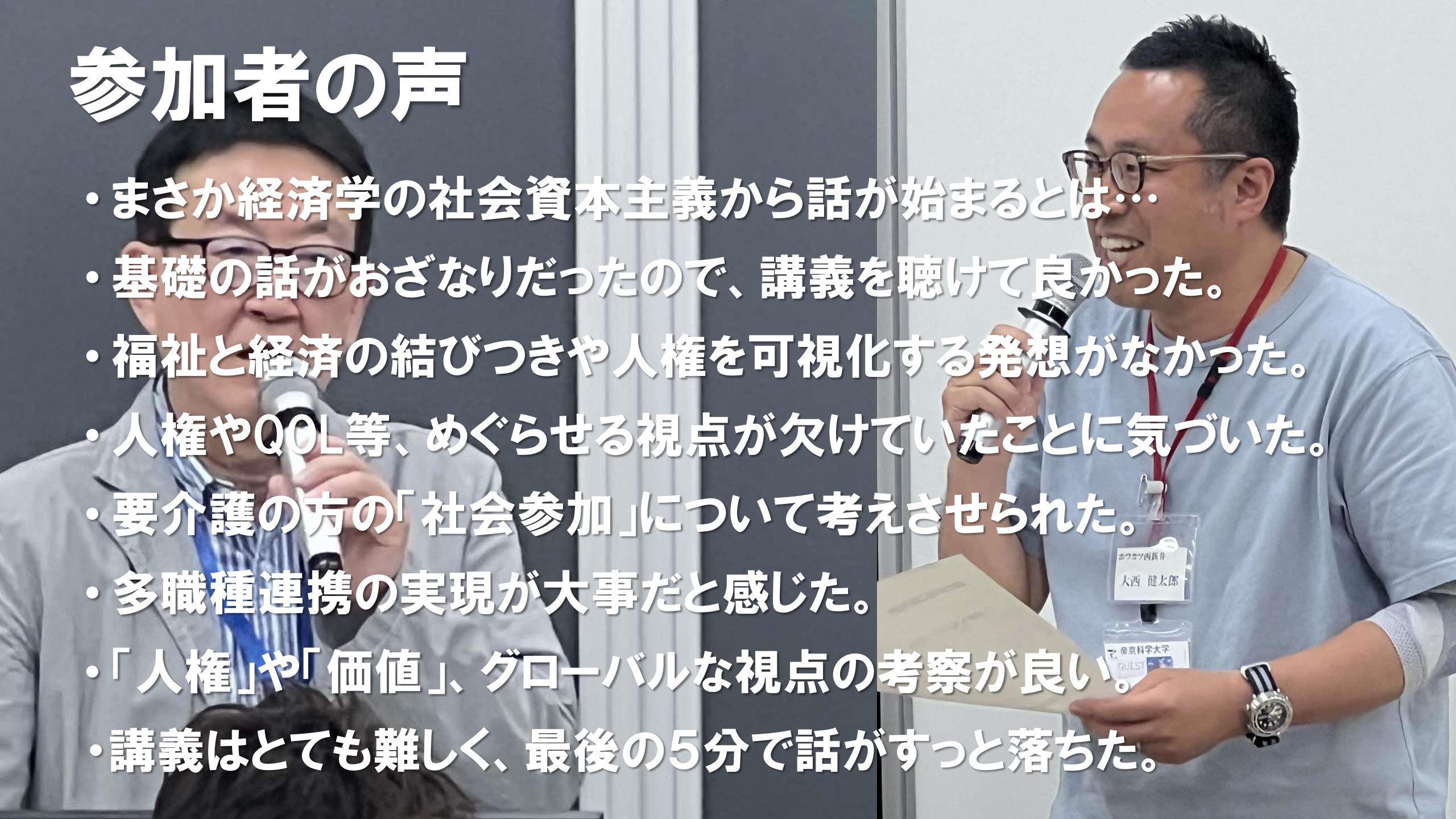


年齢や性別や、労働力がある・ないにかかわらず、消費力がある・ないを問わず、
たとえ要介護でも社会とつながっていくことが大事

インクルージブ！ みんな一緒に社会参画！

参加者の声

- まさか経済学の社会資本主義から話が始まるとは…
- 基礎の話がおざなりだったので、講義を聴けて良かった。
- 福祉と経済の結びつきや人権を可視化する発想がなかった。
- 人権やQOL等、めぐるせる視点が欠けていたことに気づいた。
- 要介護の方の「社会参加」について考えさせられた。
- 多職種連携の実現が大事だと感じた。
- 「人権」や「価値」、グローバルな視点の考察が良い。
- 講義はとても難しく、最後の5分で話がずっと落ちた。



第2部

気になる高齢者の事例をもとに

専門職として何ができますか？

どんなことがあるといいですか？

グループワーク

- ・ 孤立を防ぐために、薬局で、処方を受けたあとの催し物として、「栄養指導・カフェ・健康相談」があると良いのではないか。
- ・ 仕事の退職後に突然、人とのつながりが切れてしまうことが多いため、地域のつながりや高齢者が気軽に通える場所が必要だと思う。
- ・ ヤクルトのおはよう訪問は、高齢者の「変化の気づき」になっている。
- ・ いかに、事例のような人を支援するか、地域住民(民生委員)の力も必要。
- ・ 地区限定の巡回バスや病院限定の巡回バスがあると良い。
- ・ 本人の状況をキャッチし、どう連携するか？ルールがあれば良い？

**気になる高齢者の事例を通じて…
専門職の立場から 千住の地域づくりを意識**

どんとこい！人生100年時代

- ・「帝京科学大学」で開催。千住で開催してくれると行きやすい。
- ・専門職の皆さんと顔合わせる貴重な機会となりました。
- ・職種の専門性を活かしたネットワークづくり、顔の見える関係性ができた。
- ・顔をみて、お会いして話すと、次の仕事がおこないやすくなる。
- ・よく知っている職種の方にも意外な役割があったり発見がある。
- ・朝から仕事。人手不足。もっと早い時間で開催してほしい。
- ・対面の研修の方が意見交換しやすい。つながりを深めていきたい。

専門職の参加

66名

多職種連携・MCS操作研修会

MCSで理想の医療・看護・介護チームの連携を実現しよう

MCS

メディカルケアステーション

初心者向け

操作を覚えて活用しよう

令和6年6月27日（木）午後6時～

多職種連携・ミニ講座

5月20日(月)午後1時～

あだちPOS・柳原リハビリテーション病院
作業療法士 加藤 真吾 氏

7月25日(木)午後1時～

東京都栄養士会 足立支部
管理栄養士 長谷川 いづる 氏



帝京科学大学・千住便利隊

まさにインクルーシブ

高齢者と学生との交流

かんたん調理SNS発信

